

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和4年6月10日（金）10時00分～11時10分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

新井安全審査官、横山係長、高木係長、小西係長、塩唐松係員、高木技術参与
澁谷企画調査官、松田室長補佐（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

黒川原子力運転検査官、前田原子力防災専門官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当8名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
 - 3号機 使用済燃料プール一次系ポンプ入口圧力低下事象について
 - ✓ 一次系ポンプ入口圧力低下事象について、漏洩箇所として推定される外面腐食が確認されたF/D入口配管エルボ下部を6月末から切断し、両端に閉止キャップの取付予定。その後、7月15日頃には一次系ポンプの運転を再開する予定。
 - 2号機 PCV内部調査・試験的取り出し作業の準備状況
 - ✓ 隔離部屋①のX-6ペネフランジの把手を格納する箱型ゴム部に損傷が確認されたため、対策について検討中であること。
 - ✓ 隔離部屋②のガイドローラーが3月16日の地震により変形したため、再発防止に向けて一部構造を変更した。
 - 3号機 原子炉注水停止試験前PCV水位低下の状況
 - ✓ 6月14日から予定している注水停止は予定どおり実施。
 - ✓ 5月下旬からPCV水位の低下が確認されているため、従前の想定よりも水位の低下速度が速まることが予想される。
 - ✓ 作業効率の観点から予定よりも頻度を上げて監視パラメータの監視を実施。
 - 工程表（循環注水冷却、使用済燃料プール対策、燃料デブリ取り出し準備）について
 - 1～3号機の原子炉格納容器内温度計の信頼性評価について
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、以下のとおりコメントした。
 - 1～3号機の原子炉格納容器内温度計の信頼性評価について、既設・新設や地震を通じて信頼性の幅が大きいものと小さいもの等についても追記すること。

6. その他

資料：

- 3号機 使用済燃料プール一次系ポンプ入口圧力低下事象について【続報】
- 2号機 PCV 内部調査・試験的取り出し作業の準備状況
- 3号機 原子炉注水停止試験前 PCV 水位低下の状況
- 循環注水冷却スケジュール
- 使用済燃料プール対策スケジュール
- 燃料デブリ取り出し準備スケジュール
- 福島第一原子力発電所第1号機、第2号機及び第3号機の原子炉内温度計並びに原子炉格納容器内温度計の信頼性評価について（2022年6月提出）

以上